

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価規準
1 学期	4	つづけて みよう	【知技】第1学年に配当されている漢字を文章の中で使っている。
			【思判】「書くこと」において、想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
			【主体】絵の中から進んで書くことを見つけ、これまでの学習をいかして文章を書くこととしている。
		ふきのとう	【知技】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
			【思判】「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。
			【主体】場面の様子を表す言葉を手がかりに粘り強く物語の内容を確かめ、これまでの学習をいかして音読を工夫し、感想を伝え合おうとしている。
	5	たんぼぼのちえ	【知技】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
			【思判】「読むこと」において、時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。
			【主体】粘り強く時間的な順序を考えて内容を捉え、学習の見通しをもって読んだ文章の感想を書くこととしている。
		スイミー	【知技】身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。
			【思判】「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。
			【主体】粘り強く場面の様子に着目して登場人物の行動を想像し、学習課題に沿って自分の好きな場面を伝え合おうとしている。
7	あったらいいなこんなもの	【知技】話すこと・聞くことにおいて、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。	
		【主体】話し手が知らせたいことを落とさないように粘り強く聞き、学習課題に沿って質問をし合って考えをまとめようとしている。	
		【知技】読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。	
	ミリーのすてきなぼうし	【思判】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	
		【主体】進んで読書に親しみ、学習課題に沿ってお気に入りの本を紹介しようとしている。	
		【知技】文の中における主語と述語の関係に気づいている。	
2 学期	9	どうぶつ園のじゅうい	【思判】「読むこと」において、時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。
			【主体】進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもち、これまでの学習をいかして、文章を読んで考えたことを友達と話そうとしている。
			【知技】身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。
	10	お手紙	【思判】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
			【主体】進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもち、学習課題に沿って、登場人物に手紙を書くこととしている。
			【知技】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
	11	せつめいのしかたに 気をつけて読み、それをいかして書く	【思判】「書くこと」において、語と語や文と文の続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
			【思判】「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序を考えながら、内容の大体を捉えている。
			【主体】進んで言葉には意味によるまとまりがあることに気づき、学習課題に沿って、似た意味の言葉や反対の意味の言葉の組を作ろうとしている。
		思い浮かべたことをもとに、お話をしようかしよう	【知技】文の中における主語と述語との関係に気づいている。
			【思判】「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。
			【主体】事柄の順序に沿って粘り強く構成を考え、学習課題に沿って物語を書くこととしている。
12	お話のさくしゃになろう	【知技】文の中における主語と述語との関係に気づいている。	
		【思判】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	
		【主体】事柄の順序に沿って粘り強く構成を考え、学習課題に沿って物語を書くこととしている。	
3 学期	1	ロボット	【知技】読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。
			【思判】「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。
			【主体】文章を読んで、感じたことや分かったことを進んで共有し、学習の見通しをもって、本を読んで分かったことを説明しようとしている。
	2	詩を作って、読み合おう	【知技】身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。
			【思判】「書くこと」において、詩に対する感想を伝え合い、自分の詩の内容や表現のよいところを見つけている。
			【主体】進んで感想を伝え合い、これまでの学習をいかして詩を書き、読み合おうとしている。
	3	スーホの白い馬	【知技】身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。
			【思判】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
			【主体】文章を読んで感じたことや分かったことを進んで共有し、学習課題に沿って、最も心を動かされたことを伝え合おうとしている。
3	楽しかったよ、二年生	【知技】丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて使っている。	
		【思判】「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。	
		【主体】行動したことや経験したことに基づいて話す事柄の順序を粘り強く考え、これまでの学習をいかして発表しようとしている。	